

目次

センサー 보정	2
서플라이 보정	3
カテゴリー	4
リマインダーの作成	5
진단 라벨	6
Prepの終了	7
プリンタ更新	8
공장 리셋	9
お気に入り	10
地元店舗情報	11
ログオン/ログオフ	12
メディアファイル	13
인쇄 설정	14
バッチの印刷	15
ラベルのプリント	16
製品ボタン	17
クイックラベル	18
検索	19
タイマーの設定	20
タブ	21
ユーザーロール	22
リマインダーの使用	23
ドキュメントの表示	24
ビデオの閲覧	25
Prepへようこそ	26

센서 보정

사용하는 서플라이에 대해 센서를 보정하는 방법을 학습하려면 프린터 설정을 선택한 다음 센서 보정 탭으로 이동하십시오. 센서 보정은 센서가 라벨 사이의 틈이 어디인지 "학습"하는 데 도움이 됩니다.

서플라이 보정

사용하는 서플라이에 대해 프린터를 보정하는 방법을 학습하려면 프린터 설정을 선택한 다음 서플라이 보정 탭으로 이동하십시오. 서플라이 보정은 프린터가 라벨이 올바르게 위치된 때를 "학습"하는 데 도움이 됩니다.

カテゴリー

製品ボタンはタブとカテゴリーに整理されています。

カテゴリーはシステム管理者または店長(ユーザーロール定義により異なる)が作成します。

カテゴリーは、画面の左側に沿って配置されています。

1つのデータファイルには、最大20項目のカテゴリーを含むことができます。

初期設定では、最初に表示されるカテゴリーは[お気に入り](#)です。頻繁に使用する製品ボタンをお気に入りに追加することができます。

以下も参照ください

[ラベルのプリント](#)

[製品ボタン](#)

[タブ](#)

リマインダーの作成

システム管理者と一部の店長(ユーザーロール定義により異なる)がリマインダーを作成します。

リマインダーは、タスク完了時間をオペレーターに知らせるためにプリンタに表示される予定アラートです。リマインダーは特定の曜日と時間で設定することができます。リマインダーは、例えば毎朝7時にクッキーの生地を解凍するなど、繰り返し行うタスクに最適です。

Prepアプリケーションにはタイマーも含まれています。タイマーは、所要時間(時間、分、秒)を設定して特定の製品ボタンに適用することができます。例えば、チーズケーキを解凍するには、チーズケーキボタンでタイマーを30分に設定します。

リマインダーを作成するには：

1. リマインダーメニューをクリックします。
2. リマインダー画面の右上隅の「リマインダーの追加」をクリックします。
3. リマインダー名を入力してから、「完了」をクリックします。
4. リマインダーの時間を選択し、「OK」をクリックします。
5. リマインダーがリストに表示されます。当日中にリマインダーが作動しないようにするには、[Today](今日)トグルボタンをクリックします(トグルが左に動き、グレーになります)。

以下も参照ください

[ユーザーロール](#)

[タイマーの設定](#)

[リマインダーの使用](#)

진단 라벨

프린터 설정을 선택한 다음 진단 라벨 탭으로 이동하십시오.

프린터를 테스트하거나 유용한 정보를 검색하기 위해 진단 라벨을 인쇄할 수 있습니다.

왼쪽/오른쪽 라디오 버튼을 사용하여 사용하려는 프린터를 선택하십시오. 단일 프린터에는 이 선택이 적용되지 않습니다. 항상 왼쪽에서 인쇄됩니다.

인쇄할 수 있는 정보는 다음과 같습니다.

버전 정보(프린터의 하드웨어 및 소프트웨어 관련)

네트워크 정보(프린터의 유선 네트워크 관련)

무선 정보(프린터의 무선 네트워크 관련)

회색조

체커보드

각 라벨의 내용 또는 이유를 열거해야 합니다.

Prepの終了

一部のPrepユーザーは、このアプリケーションを終了するか、他のアプリケーションを開く、あるいはその両方を行うことができます。これを実行することができるのはどのロールかは、担当のシステム管理者が決定します。Prepを終了するか、他のアプリケーションを開く、あるいはその両方を行うには、画面の右上隅にあるアプリアイコン(9点の四角形)をクリックします。他のアプリケーションを開くことができるドロップダウンメニューが表示されます。

プリンタ更新

このオプションは、このTablet(タブレット)ソリューションには適用されません。

Printer Settings(プリンタの設定)を選択してから、Printer Update(プリンタ更新)タブに移動して、お使いのプリンタの Data File(データファイル)、Configuration File(構成ファイル)、および/または Freshmarx アプリケーションソフトウェアを更新します。これらのファイルは、USB フラッシュドライブのルートディレクトリにある必要があります。

プリンタを更新するには、

必要なボタンをクリックします。

適切なファイルを選択します。

プリンタが更新されます。

選択したファイルが表示されない場合、または更新の選択をキャンセルする場合は、Done(完了)をクリックします。

공장 리셋

프린터를 공장 기본값으로 설정하려면 프린터 설정을 선택한 다음 공장 리셋 탭으로 이동하십시오.

시스템 관리자가 설정한 특정 사용자 역할에서만 사용할 수 있습니다.

사용할 수 없는 경우 시스템 관리자 또는 AVERY DENNISON SERVICE에 전화하십시오.

공장 리셋을 수행하면 모든 프린터 설정 및 제품 데이터가 제거됩니다.

공장 리셋은 실행 취소할 수 없습니다.

공장 리셋을 수행하려면 프린터 리셋을 클릭하십시오.

お気に入り

一部の製品ボタンは、他のボタンよりも頻繁に使用されるため、お気に入りに追加することをお勧めします。お気に入りカテゴリーは、画面左側のカテゴリーリストの上部にあります。製品ボタンをクリックし、次に「お気に入りに追加する」(画面の右上隅)をクリックして、製品ボタンをお気に入りに追加します。その製品ボタンはお気に入りに追加され、星印アイコンが点灯します。

お気に入りから製品ボタンを削除するには、その製品ボタンをクリックして、画面右上隅にある「お気に入りから削除する」をクリックします。製品ボタンがお気に入りから削除され、スターアイコンが輪郭で表示されます。

以下も参照ください

[製品ボタン](#)

[カテゴリー](#)

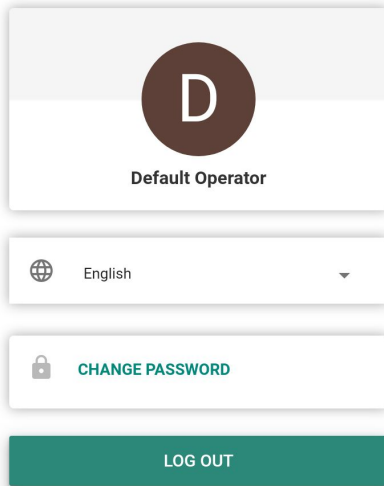
地元店舗情報

地元住所、ロゴ、電話番号などを含めてラベルを印刷する場合は、地元店舗情報ページに情報を入力します。ここに入力する地元情報は保存され、企業情報を上書きします。例えば、企業が複数のレストランを所有している可能性があります。企業事務所には、住所、ロゴ、電話番号があります。各地元店舗が、企業情報ではなく、特定の情報を含むラベルを印刷する必要がある可能性もあります。

ログオン/ログオフ

Prepアプリケーションを開くと、ログオン画面が表示されます。このログオン画面は4つのタブ:オペレーター、マネージャー、管理者、すべてのユーザーに分割されています。このタブはユーザーをロール別に整理しています。担当のシステム管理者が各ユーザーごとに個別のアカウントを作成している場合があります。その場合には、あなた自身と同僚のアカウントが表示されます。

あなたのアカウントをクリックして、パスワードを変更し、言語を選択して、ログオンします。担当のシステム管理者がデフォルトユーザーアカウントを使用している場合があります。各ユーザーロールごとにアカウントが1つあります。



ログオフ

ログオフするには、画面左上隅にあるあなたのユーザー名/ユーザーアカウントをクリックし、ログオフを選択します。ログオン画面に戻ります。

以下も参照ください

[ユーザーロール](#)

メディアファイル

メディア(ビデオやドキュメント)のリストを表示するには、「メディアファイル」を選択します。ビデオを見るには「ビデオ」タブをクリックし、ドキュメントを表示するには「ドキュメント」タブをクリックします。

ビデオを見たり、ドキュメントを表示するには、サムネイル画像をクリックします。

인쇄 설정

프린터 설정을 선택한 다음 인쇄 설정 탭으로 이동하십시오.

인쇄 설정 화면에서 라벨 인쇄를 조정할 수 있습니다. 인쇄가 라벨의 한쪽 또는 끝에 너무 가깝다면(또는 라벨에서 벗어난다면) 조정하십시오.

인쇄를 오른쪽이나 왼쪽으로 이동하려면 X 인쇄 위치를 조정하십시오.

인쇄를 위쪽이나 아래쪽으로 이동하려면 Y 인쇄 위치를 조정하십시오.

인쇄가 너무 밝거나 어두우면 대비를 조정하십시오. 인쇄를 어둡게 하려면 대비를 증가시키고 인쇄를 밝게 하려면 대비를 감소시키십시오.

조정을 테스트하려면 인쇄 테스트를 클릭하십시오.

조정을 끝내면 저장을 클릭하십시오.

조정해도 인쇄가 향상되지 않으면 모두 지우기를 눌러 모든 설정을 0으로 되돌릴 수 있습니다.

バッチの印刷

バッチはシステム管理者が Edit(編集)を使用して作成します。担当のシステム管理者がバッチを作成していない場合は、「データがありません。バッチなし」と表示されます。

バッチとは、頻繁に印刷するラベルのグルーピングです(例えば、バッチの作成はサラダバーの準備など特定のタスクに役立ちます)。

バッチを印刷するには:

1. 必要なバッチを選択します。
2. 必要に応じて量を調整します。アイテムがデフォルトの量でバッチに加えられます。
3. 「印刷」をクリックします。

ラベルのプリント

印刷する製品のボタンを押します。
必要なラベル数を入力します。
Print(印刷)を押します。

印刷をキャンセルするには、検索バーの右側にある cancel print(印刷をキャンセル) ボタンをクリックします。

編集可能ラベル

担当のシステム管理者は Overridable(上書き可能)フィールドを配置できるラベルを設計することができます。フィールドが上書き可能(これは Edit(編集)プログラムで設定されます)に設定されていると、ラベルを印刷する前にフィールドデータを編集することができます。製品のボタンを押すと、Print Quantity(印刷数)画面に EDIT(編集)という単語が表示されます。Edit(編集)を押して、上書き可能フィールド内のデータを変更します。

例えば、Net Weight(正味重量)は上書き可能として設定されています。製品のデフォルト正味重量は、印刷しようとしている現行ラベルには不適切です。製品のボタンを押した後に、Print Quantity(印刷数)画面に表示されている EDIT(編集)を押します。Net Weight(正味重量)とそのデフォルト値が表示されます。新しい正味重量を入力してから、Done(完了)をクリックします。必要なラベル数を選択し、ラベルを印刷します。Net Weight(正味重量)フィールドからデフォルトデータを削除すると、正味重量がラベルに印刷されなくなることに注意してください。

担当のシステム管理者は Operator Entered(オペレーター入力可能)フィールドを配置できるラベルを設計することができます。フィールドがオペレーター入力可能に設定されていると、ラベルを印刷する前にデータを入力するように求められます。製品のボタンを押すと、ラベル編集画面が表示されます。求められる情報を入力してから、Done(完了)をクリックします。必要なラベル数を選択し、ラベルを印刷します。

例えば、Net Weight(正味重量)フィールドはオペレーターが入力するように設定されています。製品のボタンを押した後に、Net Weight(正味重量)とそのデフォルト値が表示されます(Edit Label(ラベル編集)画面上)。製品の正味重量値を入力するか、そのデフォルト値が存在する場合はそれを受け入れて、ラベルを印刷します。

Net Weight(正味重量)フィールドからデフォルトデータを削除すると、ラベルに正味重量が印刷されなくなります。

担当のシステム管理者は必須フィールドを配置できるラベルを設計することができます。フィールドが必須フィールドとして設定されていると、そのフィールドにはデフォルト値および/またはオペレーターが印刷前に入力する値が含まれている必要があります。製品のボタンを押すと、ラベル編集画面が表示されます。求められる情報を入力してから、Done(完了)をクリックします。このフィールドを空白のままにすることはできません。必要なラベル数を選択し、ラベルを印刷します。

例えば、Net Weight(正味重量)フィールドはオペレーターが入力するように設定されており、必須です。製品のボタンを押すと、Net Weight(正味重量)およびデフォルト値(担当のシステム管理者が入力した場合に限る)が表示されます。必須情報を入力してから、Done(完了)をクリックします。必要なラベル数を選択し、ラベルを印刷します。

担当のシステム管理者は、Max Use By(最大消費期限)期間を含む[上書き可能]/[上書き可能・オペレーター入力可能]な Use By(消費期限)フィールドを設計することができます。消費期限日を編集/入力する際は、最大消費期間内の日付だけを入力することができます。

例えば、マリナソースの大瓶が12月30日に開封され、その賞味期限が10日の場合、そのマリナソースは1月8日までに廃棄する必要があります。12月30日に印刷されたラベルの消費期限を10日の最大消費期限を超える日付に編集することはできません。

日付フィールドの編集

日付フィールドが[上書き可能]/[上書き可能・オペレーター入力可能]に設定されていると、情報を入力できるカレンダーまたは日付スライダーが表示される場合があります。カレンダーオプションとして、クリック可能なカレンダーを利用可能です。必要な日付をクリックしてから、Done(完了)をクリックします。この日付スライダーには、日付を1日ずつ調整できる左右の矢印がついています。必要な日付に調整してから、Done(完了)をクリックします。

ラベルの再現

担当のシステム管理者は再現可能なラベルを設計することができます。この機能は、大型食品容器が開封されて小型容器に分けられるときに有用です。

例えば、マリナソースの大瓶が12月30日に開封され、その賞味期限が10日の場合、そのマリナソースは1月8日までに廃棄する必要があります。12月30日に印刷されたラベルは1月8日を有効期限日として表示しています。4日後(1月2日)に、ソースがさらに元の瓶から取り出され、容器に入れられました。その賞味期限が10日であるため、1月2日に印刷されたラベルは1月12日をその有効期限日として表示しています。しかしながら、これは正しくありません。その容器には、元の1月8日の有効期限日を表示するラベルを付ける必要があります。

再現されたラベルを印刷すると、瓶中の製品が無くなるまで、元の Prep(準備)日と有効期限日を表示する追加のラベルが印刷されます(jar ファイルの起動時)。

Prep(準備)では、そのボタンが押されると、Reprint Displayed Label(表示されているラベルの再印刷)または Start New Label(新しいラベルの作成開始)が表示されます。Reprint Displayed Label(表示されているラベルの再印刷)は、プレビューに示すように元の有効期限日でラベルを印刷します。Start New Label(新しいラベルの作成開始)では、準備日と準備時間を編集(変更)することができます。Start New Label(新しいラベルの作成開始)に入力されるデータは、新しいデフォルトデータになります。過去の有効期限日を入力することはできません。

以下も参照ください

[ボタン機能について](#)

製品ボタン

1つのボタンに複数の機能が割り当てられている場合があります。ボタン機能は、システム管理者によって割り当てられています。

ラベル 各製品ボタンで最大4枚のラベルを印刷することができます。

タイマー 製品ボタンにはタイマーを含めることができます。このボタンを押すと、タイマーをスタートさせることができます。

ビデオ 製品ボタンにはビデオを含めることができます。このボタンを押すと、ビデオを見ることができます。

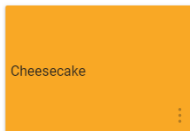
ドキュメント 製品ボタンにはドキュメントを含めることができます。このボタンを押すと、ドキュメントを表示させることができます。

複数機能を持つボタンは(ラベル+タイマー、ラベル+ビデオ、ラベル+ドキュメントなど)、画面右下隅に3つの垂直ドットアイコンで表示されます。このアイコンは、ボタンに1つ以上の機能があることを示しています。

例えば、**チーズケーキ**ボタンは、チーズケーキの解凍に必要な時間タイマーの開始、チーズケーキの作り方のビデオの表示、チーズケーキのレシピの表示、栄養ラベル、食品成分ラベル、準備ラベル、受入ラベルの印刷を行うこともできます。

ボタンに1つの機能(タイマー、ビデオまたはドキュメント)しかない場合は、ボタンの右下隅にアイコンが表示され、その機能を示します。

複数の機能が割り当てられている製品ボタンは、複数のアイコン(縦ドット)が表示されます。



クイックラベル

クイックラベルは、短いテキスト行や小さな画像を含めるようにデザインされています。

「Use First」はデフォルトのクイックラベルで、すべてのデータファイルに含まれています。「Use First」ラベルには、テキスト「Use First」とそれに続く現在の日時が含まれています。

1. クイックラベルボタンをタッチして、ラベルを印刷します。
2. 印刷数を入力します。
3. 「印刷」を押します。

検索

検索バーは、画面中央上部にあります。

製品ボタン、バッチ、クイックラベル、またはメディアファイルを検索するには：

1. 検索バーをクリックして、キーボードを開き、検索条件をタイプ入力します。
2. 検索バーの左側にあるドロップダウンを使用して、検索をカスタマイズします。検索条件を入力するにつれて検索結果が以下に表示されます。
3. 必要な検索結果をクリックしてから、検索ボタン(虫眼鏡アイコン)をクリックします。

タイマーの設定

製品ボタンにはタイマーを含めることができます。担当のシステム管理者は、生地の解凍や調理時間など、タスクに一定の時間が必要となる場合にボタンにタイマーを追加することができます。

製品ボタンにタイマー機能しかない場合は、そのボタンの右下隅にタイマーのアイコンが表示されます。タイマー製品ボタンを押すと、「タイマースタート」ボタンを含む新しいウィンドウが開きます(タイマーの設定時間も表示されます)。製品ボタンに戻るには、画面の左上にある左向きの矢印を押します。

製品ボタンにタイマー機能と少なくとももう1つ別の機能(ラベル、ビデオ、ドキュメントなど)が割り当てられている場合、**「タイマースタート」**をクリックするボタンを押すと、カウントダウンが開始されます。

タブ

製品ボタンはタブとカテゴリに整理されています。タブは画面上部全体にわたって配置されています。

各カテゴリには、最大25のタブを含むことができます。

各タブには、最大60個の製品ボタンを含むことができます。

1つのデータファイルには、最大8,000個の製品ボタンを含むことができます。

各タブは、番号付けされている(デフォルト)か、名前付けされています(システム管理者により)。名前の横には、そのタブに含まれている製品ボタン数が表示されます。

タブに含まれている製品ボタンを表示するには、該当するタブをクリックします。

以下も参照ください

[ラベルのプリント](#)

[製品ボタン](#)

[カテゴリ](#)

ユーザーロール

システム管理者はユーザーを作成し、ユーザーのロールを定義します。

システム管理者は以下のログイン/ログアウトオプションを設定することもできます：

- ユーザーがパスワードを入力する必要があるかを設定します。
- プリンタがアイドル状態になった場合に従業員が自動的にログアウトされるように、自動ログアウトオプション(1、2、5、10、15または30分)を設定します。続行するには、従業員はログインする必要があります。
- 1つのログイン画面にすべてのユーザーを表示するか、ログイン画面にロールでソートされたユーザーを表示します。

Prepアプリケーションには以下の3つのユーザーロールがあります。

システム管理者 - すべてのオプション、設定などにアクセスすることができます。

店長 - 一部の設定にアクセスが可能で、アクセスはシステム管理者が定義します。

オペレーター - 設定にはアクセスできませんが、ラベルの印刷やシステムの操作を行います。

以下も参照ください

[ログオン/ログオフ](#)

リマインダーの使用

担当のシステム管理者または店長がリマインダーを作成します。

リマインダーは、タスク完了時間をオペレーターに知らせるためにプリンタに表示される予定アラートです。リマインダーは特定の曜日と時間で設定することができます。リマインダーは、例えば毎朝7時にクッキーの生地を解凍するなど、繰り返し行うタスクに最適です。

リマインダーが作動すると、アラートが日付と時間とともに画面に表示されます。リマインダーを削除するには、「削除」を押します。

以下も参照ください

[リマインダーの作成](#)

ドキュメントの表示

製品ボタンにはドキュメントを含めることができます。担当のシステム管理者は、レシピ、説明書、またはトレーニング資料を添付することができます。製品ボタンにドキュメント表示機能しかない場合、そのボタンの右下隅にドキュメントアイコンが表示されます。ドキュメント製品ボタンを押すと、ドキュメントが開きます。

製品ボタンにドキュメントと少なくとももう1つ別の機能（ラベル、タイマー、ビデオなど）が割り当てられている場合、「ドキュメントを表示」をクリックするボタンを押すと、ドキュメントが開きます。

ビデオの閲覧

製品ボタンにはビデオを含めることができます。担当のシステム管理者はデモンストレーション、説明書、トレーニング資料を添付することができます。

製品ボタンにビデオ閲覧機能しかない場合、そのボタンの右下隅にビデオアイコンが表示されます。ビデオ製品ボタンを押すと、ビデオが再生されます。製品ボタンに戻るには、画面の左上にある左向きの矢印を押します。

製品ボタンにビデオと少なくとももう1つ別の機能（ラベル、タイマー、ドキュメントなど）が割り当てられている場合、「ビデオを閲覧」をクリックするボタンを押すと、ビデオが開きます。

以下も参照ください

[メディアファイル](#)

Prepへようこそ

Prepの用途:

- [ラベルの印刷](#)
- [バッチの印刷](#)
- [クイックラベルの印刷](#)
- [タイマーの設定](#)
- [ビデオおよびドキュメントの閲覧](#)

Prepソフトウェアは多言語で提供されています。ログイン時に言語を選択すると、このアプリケーションは選択した言語で表示されます。

例えば、レストラン従業員が母国語としてスペイン語を話す場合、その従業員は、ログイン時に自分の言語としてスペイン語を選択します。このPrepアプリケーションはスペイン語で表示されます。

法律上の注意事項

各製品、プログラムには書面による保証が含まれています。これはお客様に信頼していただける唯一の保証です。Avery Dennison社は、製品、プログラム、および入手可能性について、予告なく変更する権利を留保します。Avery Dennison社は、このマニュアルで正確かつ完全な情報を提供するように最善を尽くしておりますが、いかなる脱落または不正確な記述に対しても一切の責任を負わないものとします。すべての更新情報は、本マニュアルの改訂版に反映されます。

©2019 Avery Dennison Corporation. 無断複写・転載を禁じます。この出版物のいかなる部分も、Avery Dennison社の書面による事前の許可なしでは、いかなる形態または手段に関わらず複製、送信すること、検索システムへの保存、いかなる言語への翻訳を行うことはできません。

登録商標

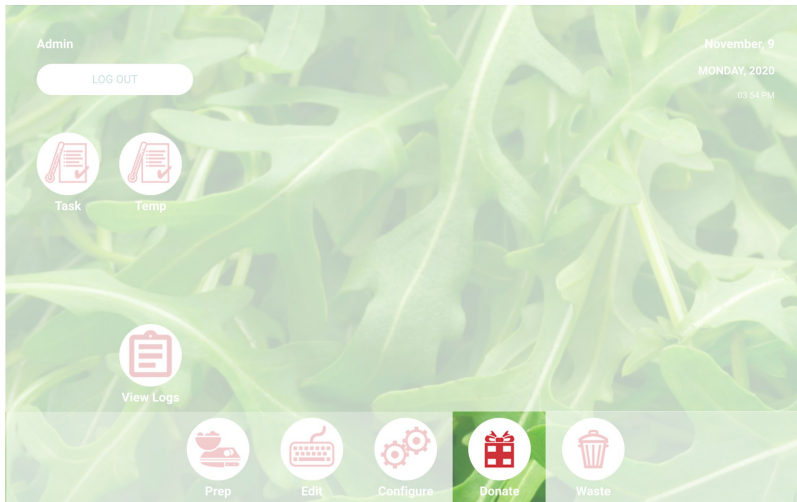
Avery Dennison®はAvery Dennison Corporationの登録商標です。

TCFMXPREPLP_AF (3/21)

寄付ボタン

寄付ボタンは、情報のみを記録するか、情報を記録して印刷するようにデザインすることができます。

ホーム画面から、寄付アプリケーションを選択します。



寄付のプロセス

必要な寄付ボタンを押します。

画面上のプロンプトに回答します。

ボタンにラベルがある場合は、印刷数を選択してください。

プロセスをクリックします。寄付情報が記録され、該当する場合はラベルが印刷されます。

👉 選択内容を編集するには、寄付概要の下にある編集をクリックします。

次も参照

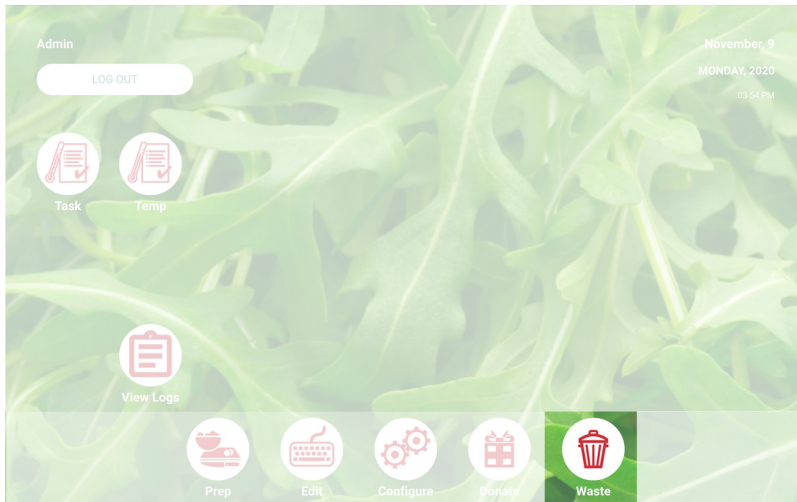
[廃棄ボタン](#)

[Donate & Wasteへようこそ](#)

廃棄ボタン

廃棄ボタン記録情報。

ホーム画面から、廃棄アプリケーションを選択します。



Wasteのプロセス

必要な廃棄ボタンを押します。

画面上のプロンプトに回答します。

プロセスをクリックします。廃棄情報が記録されました。

👉 選択内容を編集するには、廃棄概要の下にある編集をクリックします。

次も参照

[寄付ボタン](#)

[Donate & Wasteへようこそ](#)

Donate & Wasteへようこそ

システム管理者は、寄付または廃棄された食品を記録できるDonate & Wasteアプリケーションを購入した可能性があります。

Donate & Wasteアプリケーションは以下の通り使用します：

寄付した品目のログとトラック

必要に応じて寄付品目のラベルを印刷

Donate & Wasteアプリケーションは計量器を使用する場合があります。計量器はプリンターのUSBポートに接続します(RS232 DB9シリアルケーブルにはUSB 2.0、シリアルケーブル、FTDIチップセット付き雄型A変換アダプターを使用)。

Donate & Wasteアプリケーションはホーム画面にあります。



詳細情報については[寄付ボタン](#)と[廃棄ボタン](#)を参照ください。

用語集